

別記様式（第5条関係）

会 議 録

会議の名称		令和8年度 第2回 福津市男女共同参画審議会
開催日時		令和8年8月20日(木) 午後 6時30分から 午後 9時00分まで
開催場所		市役所別館 大ホール
委員名		(1) 出席委員 横山 美栄子、三牧 誠、岩田 茂、宗岡 正枝、 松尾 佳子、山下 永子、末岡 さおり、松尾 光 浩、田島 勝彦、野口 陽平 (2) 欠席委員 欠席なし
所管課職員職氏名		市民生活部長 平田 健三 男女共同参画推進室室長 徳永 理恵 男女共同参画係長 末廣 要
会 議	議 題 (内 容)	○ 議題 第3次「男女共同参画プラン・ふくつ」の事業項目 について ・ 説明 《市民ワークショップ結果》 《事業項目》 ・ グループワーク ○ その他 次回開催案内
	公開・非公開の別	☐ 公開 ☐ 非公開 ☒ 一部公開
	非公開の理由	一部資料については、策定中のものであるため
	傍聴者の数	0名
	資料の名称	【資料1】福津市男女共同参画_市民ワークショップ 記録・論点整理 【資料2～4】第3次プラン実施状況一覧・シート (事業項目の統廃合結果) (※非公開)
会議録の作成方針		☐ 録音テープを使用した全文記録
		☒ 録音テープを使用した要点記録
		☐ 要点記録
		記録内容の確認方法 会議録署名人：松尾 佳子

審議内容 （発言者、発言内容、審議経過、結論等）

（配布資料の確認）

（審議会の流れと主旨の説明）

【事務局】

本審議会の成立宣言を行います。

福津市男女共同参画審議会規則第3条第1項の規定により、委員の半数以上の出席で会が成立します。本日は、委員10名中10名の出席をいただいておりますので、本審議会は成立したことを報告いたします。

福津市付属機関の会議の公開に関する要綱第9条第2項の規定に準じ、会議録を作成するときは、会長が指定した者により会議の確認を得るものとなっておりますので、会長により指名をお願いします。

【会長】

松尾佳子委員にお願いしたいと思います。

【事務局】

議題に入る前に、本審議会は公開となっております。本日は、本審議会の傍聴希望者はいらっしゃいませんでしたので、このまま次第に入らせていただきます。

●次第1 会長あいさつ

●次第2 議題

【事務局】

《市民ワークショップ結果の説明》 …資料1

市民ワークショップの意見を踏まえ、資料1では、広報・啓発、働き方・就業機会等の7つの柱を政策の方向性として整理している。これらの意見は、資料2・資料3の第3次プラン案に可能な限り反映していることを説明。

【委員】（ワークショップのファシリテーターからの補足）

福津市は、色々な事を行っているが（市民には）知られていませんでした。広報が不足しています。

福岡市に長距離通勤をしている福津市の夫婦の場合において、親世代が一緒に住んでいる場合は、親世代がその両立（仕事と家庭）のためのサポートをしている。その親世代は、ほぼほぼ地域づくりも担っている古くからの人であり、その地域の担い手が、子ども夫婦の両立支援に回って、リタイアした後のシニア世代の両立が結構厳しいという現状が、今回特に私の中では分かったことです。

今までは、子どもが成長した後は、自分たちが地域のことに一生懸命関わってきたという方々が、地域活動のことも行いながら、地域活動に関りが薄い子ども世代たちのサポートもしないといけないという状況です。

福津市ならではのシニア世代の参画支援というか、両立支援も大変じゃないかなというところに気付きました。そういった所が何かを可視化されて言葉になってくると良いのではないかと思います。

【会長】

市民ワークショップの報告は、これでいいでしょうか。
色々ご質問があるかもしれませんが、進めさせていただきたいと思います。

【事務局】

《第3次男女共同参画プラン・ふくつの事業名および事業概要（案）の説明》

計画期間について

前回の審議会では、当初5年計画として説明していた第3次プランについて、10年計画とし、5年を目途に中間見直しを行う方針案を提案。

【委員】

- ・国の計画期間は5年である。
- ・この社会情勢の中、10年は長すぎる。
- ・市の総合計画、他の計画も同じ期間か。

【事務局】

今は、総合計画というのが無く、まちづくり計画みたいになっていますが、10年のものと5年のものと混在している状況です。10年のものは、必ず途中で見直しが行われます。元々の第2次の男女共同参画プランが、10年計画でしたので、今回も10年計画にしてはどうかと考えましたが、今ご意見が出ましたように、10年は長すぎる、時代の変化も考慮したところで、5年目のときに内容の見直しを考えているところです。それが大幅になるのか小幅になるかは、そのときの状況によって変わってくるかと思います。

こういう形で見直しをして、第3次としては10年間のスパンで計画してはどうだろうか、という提案でございます。

【会長】

今回一番困ったのは、10年前の意識調査が使えなかったことです。だから、例えば5年見直しのときに、一度、意識調査なり実態調査が、そこに入れるのであれば、見直しのきっかけにもなるわけですね。審議会では、今までのプランのここを絶対見直しましょうという意見は、法律が変わったりしない限りは、なかなか出ない。

10年計画であれば、その中間年で実態調査を行わないと、どこを見直ししないといけないのかが把握できないと思います。

他の市も10年で策定してきたところが結構ありましたが、最近では、一旦5年というところが増えてきたので、本計画が5年から10年に変更されたのが疑問に感じます。

【事務局】

見直しの手法は、今おっしゃったようにアンケート（意識調査）を取って全体の見直しを行うやり方もあります。それは見直しのときに、審議会のご意見などをもらいながら進めていく形を考えております。

先ほど国の計画の話が出ましたが、国の計画自体は、多少統廃合を行う傾向もありまして、計画自体が無くなる場所も見受けられます。

もちろん市の計画ですから、一定の指標を保ちながら推進していかなければならないと考えております。その中で、提案としては、見直しを含めた10年計画で同じように進めていく形でございます。

【委員】

なぜ5年ではなくて、なぜ10年計画なのか、なぜ10年とするかという理由はございますか。

【事務局】

当初、5年計画として計画づくりを進めてきましたが、逆に今の第2次プランが10年に対し、第3次プランはなぜ5年なのかと内部で話したところでした。

結局見直しになってきますと、やはりかなりのパワーが必要になりますし、予算的にも必要になってくるところもございます。そういったところで、10年計画を5年縮めて時代の背景などを反映していくっていうようなところは、スパン的には短い方がいいだろう。だから、5年での見直しを行います。計画としては10年計画とする。これは、作り方の問題であるというように思っております。前回、10年間通して計画を推進してきましたが、今回は5年目のところで大幅または小幅なり、そのときの状況に応じて見直していったらいいのではないかというところなんです。これが理由になっているか微妙かもしれませんが、そういった形で考えております。

【委員】

まとめると、第2次プランが10年であるのに対し、第3次プランを5年にするという理由が十分ではなかった。

【事務局】

そうですね。それもありますし、5年のスパンで見直すというのも良いが、全体の中で10年っていうところを保った上で、中間に見直したらどうだろうかというところなんです。

【委員】

プランを策定する際、それ相応のコストがかかるので、それとのバランスを見たときに、10年間で計画を策定し、見直し時期を設けた方が全体的にはいいのではないかという理由でしょうか。

【事務局】

はい。

【会長】

もし10年間を見据えてということであれば、もう少し時間かけて作っていかないといけないのではないのでしょうか。特に、今年までの10年間というのは、法律の改正が様々あったものに対して、計画の中に反映されたということがないので、やっぱりそこは一つ大きな反省点ではないかと思っています。

【事務局】

分かりました。

ご意見をいただきましたので、また内部で協議をしてみたいと思います。

【事務局】

第3次プラン 基本体系の説明 …資料2

第3次プラン 事業項目の説明 …資料3

第2次プラン 各事業項目の廃止理由の説明 …資料4

・グループワーク

第3次男女共同参画プラン・ふくつ策定における審議委員グループワーク

【主催】 福津市男女共同参画審議会

【目的】

市が作成した第3次プランの基本体系とそれに付随する事業項目について、審議委員としての意見を伝えるため、各グループに分かれ視覚化（具現化）する。

【時 間】 21時まで（GW：90分 まとめ：30分）

【ファシリテーター】 A：山下 B：三牧 C：横山

【担当事業項目】

Aグループ：事業番号 1～12（重点目標ⅠとⅡ）

Bグループ：事業番号13～21（重点目標Ⅲ）

Cグループ：事業番号22～37（重点目標Ⅳ）

【グループ編成】

A（山下・宗岡・田島・平田部長）

B（三牧・岩田・松尾光浩・末廣係長）

C（横山・野口・末岡・松尾佳子・徳永室長）

※市職員は、各グループに入り質問等に応えられる範囲で答える。

【まとめ】

審議委員は、本グループワークにおいて、市が示した基本体系・事業項目（資料2～3）の文言の修正や追加・統合・分割・廃止などの見直しを行う。

～～グループワーク結果（会議資料2～3を使用）～～

別紙①～②参照

●次第3 その他

- ・次回開催日程の確認
- ・会長あいさつ

